

神川橋下堆積土砂除去、第3圃場造成完了しました！

4月25日～26日の間で京浜河川事務所相模出張所が相模川神川橋下に堆積した土砂の除去作業実施した。作業時間(延16時間)
今回の堆積土砂除去後に『カワラノギク圃場』として造成して頂き、第1、2圃場に続き第3圃場としてカワラノギクの保全・再生を担当する。



河川の環境保全のため、河原に堆積した土砂の除去実施、重機:ユンボ(2台)土砂運搬(1台)
'11年、'12年は雨の中で実施したが、今回は幸いにも2日間共に天候に恵まれた実施できた

第2圃場の上流側の土砂除去(作業開始前)



当初は、土砂に繁茂したシナダレスズメガヤを剥ぎ取り、土砂を除去予定だったシナダレが絡みついたためにバケット掬うタイプの重機2台と運搬車で実施。
寒川町環境課長が作業の状況確認に来て頂けた。(これまで同様に『カワラノギク保全・再生』記録と外来植物の除去について協議会として提案していく)

堆積土砂の除去と圃場の造成

使用した重機：バケット付(2台)、土砂運搬用(1台)土砂押切(1台)、作業員(6名)、相模川湘南地域協議会(2日間延6名)

新たに土砂を除去して造成：長さ(約80m)幅(15m)、堆積土砂深さ(65cm~105cm)、圃場に搬入した玉石の量：運搬用重機で5台分



土砂除去は上流側の川に向かう通路までの間、除去した堆積土砂は堤防方向の草叢に積み上げた。



除去した土砂の高さを測る峯谷代表
(65cm~105cm)



土砂除去して完成した圃場
(これまでの3倍くらいあります)



河原から玉石を掬って運搬車に乗せる
運搬車で5回運び、約2時間かった



玉石が入り圃場は自然な河原に近い状態に復元
下流域の玉石は上流の丸石とは違って小粒で変形



造成が完了した『カワラノギク第3圃場』
完成後に、六倉で採取した種を一部播種